

# 60年前の おもいで

昭和29年生まれの市民から提供された表紙の写真。そこには、かつて子守の道具として使われていた「木守」の中に収まる、その人の幼き日の様子が記録されています。当時は、電気冷蔵庫・洗濯機・テレビが「三種の神器」と呼ばれた時代でした。

昭和29年生まれの市民から提供された表紙の写真。そこには、かつて子守の道具として使われていた「木守」の中に収まる、その人の幼き日の様子が記録されています。当時は、電気冷蔵庫・洗濯機・テレビが「三種の神器」と呼ばれた時代でした。

のつながりを大切にしながら、今日まで歩み続けてきました。市制施行から今年でちょうど60年。人間に当てはめると還暦の節目となります。この節目に、「温故知新」故きをたずねて新しきを知る」の持つ言葉の意味を思い起こしつつ、これまでの歩みを振り返りながら、その歴史に学び、現在のまちの姿を確認することで、希望あふれる未来へとつなげていきます。



河内長野市制施行60周年記念誌

かわちなかの  
温故知新

平成26年(2014年)4月発行

発行：河内長野市 〒586-8501 大阪府河内長野市原町一丁目1番1号 ☎0721-53-1111(代表)

ホームページ <http://www.city.kawachinagano.lg.jp/>

Eメール [info-kw@city.kawachinagano.lg.jp](mailto:info-kw@city.kawachinagano.lg.jp)

企画・編集：総合政策部 都市魅力戦略課